令和８年度　大和小学校教育ビジョン

学校経営の基本理念

「行きたくなる学校・行かせたくなる学校」を目指します

- 子どもにとって楽しい学校
- 保護者にとって安心できる学校
- 教職員にとって働きがいがある学校
- 地域の人にとって繋がりを感じられる学校

チーム大和として

・高学年教科担任　・チーム担任を加味した活動　・音楽専科（全学年）　・大和スタンダード

具体的方策
目標

【校内研修の推進】

〇授業提案を通して、全学級で主体的な学びを実現する。
〇全国学力・学習状況調査の分析をもとに学校としての強みと弱みをつかみ、授業改善に活かす。
〇積極的に校外研修会に参加し学びを還流する。
〇学級満足度調査(QU)と研修会を実施し、学級経営の充実を図る。

【人権教育の推進】

〇教員自身が人権感覚を高めていくため、研修の中で自分の思いを話せる機会を設ける。
〇成徳ネットワークの取組を職場全体に還流する。
〇保護者・地域への人権啓発を充実する。
（大和で対話、人権集会など）
〇誰もが大切にされていることが実感できる環境を整備する。（隠れたカリキュラム）

【特別支援教育の推進】

〇特別支援教育に関する現職教育を推進する。
〇障がいの種別に応じた教育のあり方を研究する。
〇合理的配慮やインクルーシブ教育について、保護者へ啓発する。
〇個別の支援計画・指導計画をもとに実践するとともに、児童の成長に応じた計画の見直しを行う。

【働き方改革の推進】

〇設定した日の定時に退校できた職員の割合85%以上
〇60分以内に終了した会議の割合90%以上
〇時間外在校等時間が年360時間を超える教職員0人
〇時間外在校等時間が月45時間を超える教職員の延べ人数0人
〇1人あたりの月平均時間外在校等時間30時間以下
〇1人あたりの年間休暇取得日数20日以上

教育活動のパートナー

- 保護者
- 地域の方々
- 関係団体・組織

土台となる考え方

- ＳＤＧｓの理念

学校教育目標

「夢」に向かって輝き、「ともに生きる」子の育成